

会 議 録 (概要)

| | |
|-------------------------------|---|
| 会議の名称 | 令和4年度 佐渡市特別職報酬等審議会 |
| 開催日時 | 令和5年1月10日(火) 13時00分開会 14時55分閉会 |
| 場所 | 佐渡市役所本庁舎 3階 大会議室 |
| 議題 | (1)市議会の議員の議員報酬の額 (2)市長、副市長及び教育長の給料の額 (3)市議会の会派及び議員の政務活動費の額 |
| 会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由) | 非公開 (佐渡市情報公開条例第7条第5号に該当するため) |
| 出席者 | <p>委員</p> <p>会 長 末武 正義 会長職務代理者 浅井 和子 委 員 岡部 潤 (金融機関代表) 委 員 堅野 信 (農林業代表) 委 員 廣瀬 俊三 (建設業代表) 委 員 氏江 亮 委 員 加藤 マサエ 委 員 佃 邦子 委 員 近藤 信子</p> <p>事務局 総務部 部 長 中川 宏 総務課 課 長 甲斐 由紀夫 人 事 係 長 金子 一生 人 事 係 主 任 田沼 功児</p> |
| 会議資料 | 別紙のとおり |
| 傍聴人の数 | 0人 |
| 備考 | |

| 会議の概要（発言の要旨） | |
|--------------|---|
| 発言者 | 議題・発言・結果等 |
| 市長 | 諮問 |
| 末武会長 | 審議会開会 |
| 事務局 田沼主任 | 会議資料説明 |
| | 議件 |
| 末武会長 | <p>(1)市議会の議員の議員報酬の額</p> <p>佐渡市の特別職の報酬等について、諮問事項の1と2の議員報酬と市長・副市長・教育長の給料等をまとめて、据置き、引上げ、引下げなどの意見をいただきたい。</p> <p>まずは氏江委員から発言いただきたいと思います。</p> |
| 氏江委員 | <p>以前議員が一人減った時には、上げるよいチャンスかなと思ったが上げられず、次のチャンスは佐渡が世界遺産に認定された時などか。今このタイミングで上げる理由が思い浮かばず、据置きしかないのではないか。</p> |
| 末武会長 | <p>それでは次に加藤委員、お願いします。</p> |
| 加藤委員 | <p>私は上げた方がよいと思って来ました。特に、市長・副市長・教育長は平成28年度に変わっているが、議員は平成22年度から変わっていないので、そろそろ上げてもいいのではないか、と思いました。</p> <p>理由として、一つ目は電気・ガスなどの物価の値上がりです。二つ目は最低賃金が上がっていること。三つ目は新型コロナがまだ続いているが、政府は経済活動を優先させたいということで活発になりつつあり、またいろいろな企業が賃上げを考えているようなので、上げた方がよいかと思います。</p> |
| 末武会長 | <p>次に佃委員お願いします。</p> |
| 佃委員 | <p>今回新潟県の人事委員会勧告を受けて、県職員の勤勉手当が0.1か月分近く上がるかと思えます。議員に勤勉手当はありませんが、期末手当の方でその調整をするとして、それに見あうくらい上げて</p> |

| | |
|------|---|
| 末武会長 | <p>もよいと思っています。ただ、社会情勢などを考えると理解を得られるかどうか疑問もありますが、この機会を逃すとこの先上げづらくなるのではないかと思い、今回は上げてもいいのではないかと思います。</p> <p>次に近藤委員お願いします。</p> |
| 近藤委員 | <p>据置きか引上げか、今も迷っていますが、佐渡市の特別職の報酬等が県内でも下位であること、また特別職の実績を考えると、少しでも引き上げたい。議員については平成 22 年度から上がっていないこともあり、引き上げたい気持ちもありますが、新型コロナが多少は落ち着いたとはいえ終息しておらず、経済的にも厳しい状況の中で佐渡市の財政状況も厳しいことから、市民感情を考えると据置きが妥当なのかな、とまだ迷っています。</p> |
| 末武会長 | <p>では次に廣瀬委員お願いします。</p> |
| 廣瀬委員 | <p>佐渡島内の状況は本当に厳しいものがあるかと思います。我々民間企業の中ではそういうものはないが、国や大手企業の中ではこの春に賃上げを行う方向で報道されており、それが景気を押し上げるという理論で言われていますが、島内にいて実感は厳しいものがあります。</p> <p>特に議員は県内 20 位ということですが、佐渡市のレベルは経済規模などから考えても、決して 20 番目ではないと思います。また、若い議員が増えており、議員報酬だけではやっていけないといった声も以前から聞いているので、こういう全体の雰囲気の中に少しでも上げる方向で考えてみたらどうか、と思います。</p> |
| 末武会長 | <p>では次に堅野委員お願いします。</p> |
| 堅野委員 | <p>皆さんとほぼ一緒ですが、新型コロナが落ち着いてきたと言いつつも、まだ見通しは立っていない。またウクライナ等の世界情勢も見通しが不透明な中で、円安など状況は厳しく、特に島民の生活が厳しい状況なので、このタイミングで上げるというのはどうなのか。一方、議員報酬を見るとこれだけでやっていくのは厳しいかなと思う。</p> <p>また報酬の引上げの面だけではなく、政務活動費や手当などの部分でもいいので、少しでもプラスにできないか。</p> |

| | |
|---------|--|
| | <p>世界遺産登録や島内人口の維持などの課題に、積極的・前向きに取り組んでいただくため、リーダーシップを取る議員若しくは特別職の方々には一層働いてもらわないといけないところもあると思うので、何かしらのプラスアルファが必要と思う。それが成果に繋がれば何よりであり、例えば期末手当の支給率を少し上げるなど、そういった部分ならもしかすると可能ではないかと考えます。</p> |
| 末武会長 | <p>次に岡部委員お願いします。</p> |
| 岡部委員 | <p>まず 2023 年の経済見通しとしては、原材料やエネルギー価格の高騰で企業の収益が悪化するという声が聞かれているし、物価上昇はこれから先も続くとされ、その中で実質賃金が低下しており、個人消費も停滞ということで非常に厳しいと思われる。</p> <p>資料では、報酬は 20 市中 20 位ということで、廣瀬委員もおっしゃっていたが、佐渡市の実力はこんなものではないと個人的には思っています。</p> <p>自分は十日町市出身だが、人口が 5 万 1 千人ほどで佐渡市と大体同じですが、報酬は 11 位です。財政力指数は、佐渡市が 0.234 で十日町市が 0.329 なので、目指すところは十日町辺りかと思っていて、個人的には報酬は上げた方がよいと思っています。</p> <p>ただ、先ほど経済状況をお話ししたとおり、中小企業を含めて非常に厳しい状況になります。そうした時に、市民感情というところが非常に大きいと思っていますが、議員に関しては平成 22 年度から上がっていないということで、兼業しないと難しいかと思うので、ここに関しては上げていくという議論も市民の皆さんには認めていただけるのではないかと、という感じがします。ただ、市長等は現状では据置きかな、というのが私の考えです。</p> |
| 末武会長 | <p>続きまして浅井委員、お願いします。</p> |
| 浅井職務代理者 | <p>平成 30 年度に期末手当を引き下げてからずっと据置きになっていて、低水準で来ているので、上げた方がよいのかなという気持ちはありますが、やはり経済状況や市民感情を考えると上げられないのかな、と思います。</p> |
| 末武会長 | <p>ありがとうございました。</p> <p>いただいたご意見をまとめていきたいが、先ほど岡部委員がお</p> |

| | |
|-------------|---|
| | <p>っしやったように、議員報酬が非常に低い。また期末手当の支給率が議員と市長・副市長と教育長で異なるところは直した方がいいのではないかという気がする。また新型コロナや災害が続いており、こういったところで市民感情が気になるところです。</p> <p>皆さんのご意見は、どちらかというとなげましようという方が強いと感じますが、もう少し議論いただければと思います。</p> <p>私の周りの若い人に議員をやってみては、と話してみました。が、この金額で、なる気はないとのことでした。全国的にも議員のなり手がいないという話も聞くので、そういった意味でも引上げの方針としてもいいのではないかと、もう少しご意見をいただきたいと、思います。</p> |
| <p>豎野委員</p> | <p>まさにその通りで、これからの佐渡のため、地元の人になることも必要だが、それがなかなかやりたくない状況だと今後厳しいのかな、というところがあるので、毎年少しずつでよいので改善していき、やりたいという人が出てくる状況になるとよいと思います。今のタイミングか分からないが、何かしらの前進があった方がよいと思います。</p> |
| <p>氏江委員</p> | <p>まずは最下位を脱したい。19位を目指すとか、ある程度長い期間で考えられれば、5年後には追い付くなどできればよいと思いますが、今はそういう制度がなく、単年度で考えていると上げづらい。何か長期的な考えを入れられるような工夫ができないかとも、いつも思います。</p> |
| <p>岡部委員</p> | <p>上げるタイミングというところですが、世界遺産もありますが、昨年佐渡市は脱炭素先行地域に選定され、かなり人が入ってきているというか、動きが出てきています。</p> <p>佐渡が全国的に注目されており、いろいろな大手企業も入ってきていて、そういった時に市民の理解というのも非常に大事だと思っていますが、これから先を見据えた時に、議員も含めた特別職の皆さんが佐渡をよくしていくために一生懸命働くんだ、というところで報酬を上げていくのはありかな、と個人的には思っています。</p> |
| <p>末武会長</p> | <p>答申内容についてまとめていきたいが、昨年度の答申では、議員報酬については将来に向けて引き上げていくことが望ましいと考える、という内容であったが、今回出された意見をまとめる</p> |

| | |
|------|--|
| | <p>と、よりその方向性が強くなったように感じられる。</p> <p>市長・副市長・教育長の給与は据置きとして、議員報酬については、もう一步踏み込んだ表現になるのかと思う。</p> <p>報酬は据置きだが、段階的に県内の同規模自治体の水準に引き上げていうことが望ましい、期末手当の支給月数も同様に県内の同規模自治体の水準に引き上げていうことが望ましい、という内容でよいか。</p> |
| 委員全員 | はい。 |
| 末武会長 | <p>(2)市長、副市長及び教育長の給料の額</p> <p>(1)と一緒に意見を伺ったが据置きとしてよいか。</p> |
| 委員全員 | はい。 |
| 末武会長 | <p>(3)市議会の会派及び議員の政務活動費の額</p> <p>ご意見がある方はいらっしゃるか。据置きでよいか。</p> |
| 委員全員 | はい。 |
| 末武会長 | <p>答申（案）確認～了承</p> <p>閉会のあいさつ</p> |